

総合文化祭、写真部門で全国大会への出場が決定

(第43回兵庫県高等学校総合文化祭写真部門展／放送文化部門)

淡路⇒全国

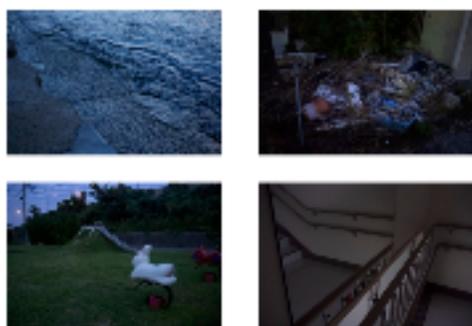
今年度から本格的に活動を始めた旧写真部（現メディアアート部）が、春の「写真甲子園」近畿ブロック審査会に続いて、総合文化祭淡路地区大会（2019年10月1日 審査のみ）での上位入賞を経て、県大会（2019年11月17日 県立美術館原田の森ギャラリー）に進出。そこでの審査の結果、2年生1名が全国大会への進出が決まりました。また、旧放送部が作成した動画作品も県大会にエントリーしました。

昨年は旧写真部がようやく撮影活動をはじめたばかりのタイミングだったこともあり、エントリーを見送っていた総合文化祭写真部門に、今年度は2年生3名がはじめてチャレンジしました。自分の生活空間のなかにある風景や自分の心の中を表現した作品を各自2作品ずつ応募し、うち2名4作品が淡路地区大会で特選と入選となり、県大会へ進出が決まりました。

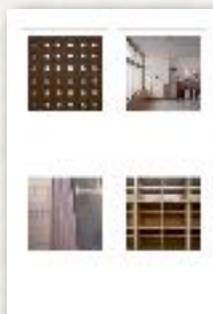
規定により、1人1作品しか県大会にはエントリーできませんが、エントリーした写真作品2つがともに審査員の先生の高い評価を受けることができ、結果は特選と入選でした。特選の作品は、2020年夏に高知県で行われる全国大会に出展されます。また、この2作品の上位入賞の結果、わずか3名の出場（淡路地区地区大会）にもかかわらず、県大会で優秀学校賞を受賞しました。



「17」
地区大会特選／県大会特選



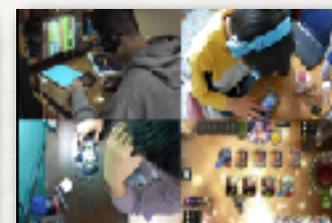
「今日」
地区大会入選／県大会入選



「学校のシカク」
地区大会入選



「震える記憶」
地区大会入選



「NEXT STAGE」
県大会奨励賞



一方、旧放送部のメンバーは動画作成を中心に活動を行っています。今回はe-Sportに取り組む生徒たちの姿を追いかけたドキュメント作品「NEXT STAGE」を作成し、県総文TV番組小部門（2019年11月16日 東リいたみホール）にエントリーしました。結果は奨励賞受賞で、上位の大会へ進むことはできませんでしたが、非常に良質なドキュメント作品ができたと思っています。

写真の額装に協力してくださった「NeKi 額縁と珈琲」様、機材の提供などをいただいた「日本写真映像専門学校」様、動画作品撮影ロケにご協力いただいた「やまちゃん」様、写真作品制作の助言をいただいたフォトグラファー森星象先生、毎日遅くまでの撮影や編集にご理解いただいた生徒のご家族の皆様、そのほか制作に関わってくださった多くの皆様に感謝申し上げます。